

山岳部創部 100 周年記念事業  
連合父母会創立 50 周年記念事業

ネパール ヒマラヤ  
アニデッシュ チュリ (ホワイトウェイブ)  
登山隊 2023

NEPAL Himaraya  
Anidesh Chuli (White Wave) Exp 2023



主催 明治大学体育会山岳部 炉辺会  
後援 明治大学・明治大学連合父母会

## 挨拶

我々明治大学体育会山岳部は創部100周年を迎えました。

創部80周年では「ドリームプロジェクト」として3年間で8000m峰を4座（ガッシャーブルムI峰、II峰、ローツェ峰、アンナプルナI峰）に登り、地球上にある8000峰14座のすべてに、仲間たちの力で登頂することができました。

創部90周年では学生山岳部員及び若手OBの育成を主目的に、我々の仲間世界冒険家・植村直己因縁の山である北米大陸の最高峰マッキンリー（現 デナリ）（6194m）に登頂することができました。

この度の創部100周年ではネパールヒマラヤの未踏峰アニデッシュチュリ（ホワイト・ウェイブ）6,960mの登頂を目指します。OB学生混合隊です。この登山隊の成果は単に参加メンバーの知識・経験の獲得にとどまらず、明治大学体育会山岳部の次の100年に繋がり、多大な貢献をもたらすものと確信しております。

関係者各位の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

明治大学体育会山岳部・炉辺会 会長 吉澤 清

## 趣旨

明治大学体育会山岳部は2022年に創設100周年を迎えました。創部以来の100年間において、現役学生、OB問わず国内外で幅広い登山活動を実践し、成果を上げております。特にヒマラヤ登山においては1970年の日本山岳会隊の植村直己先輩によるエベレスト日本人初登頂から2003年のドリームプロジェクトによる足掛け33年におよんだ8,000m峰全14座の完登など、高峰への登山隊を数多く派遣して参りました。

この度、未踏峰のアルパインスタイルでの初登頂を主目標として、東ネパール シッキムに位置する「Anidesh Chuli (White Wave) 6,960m」峰へトライすることとなりました。

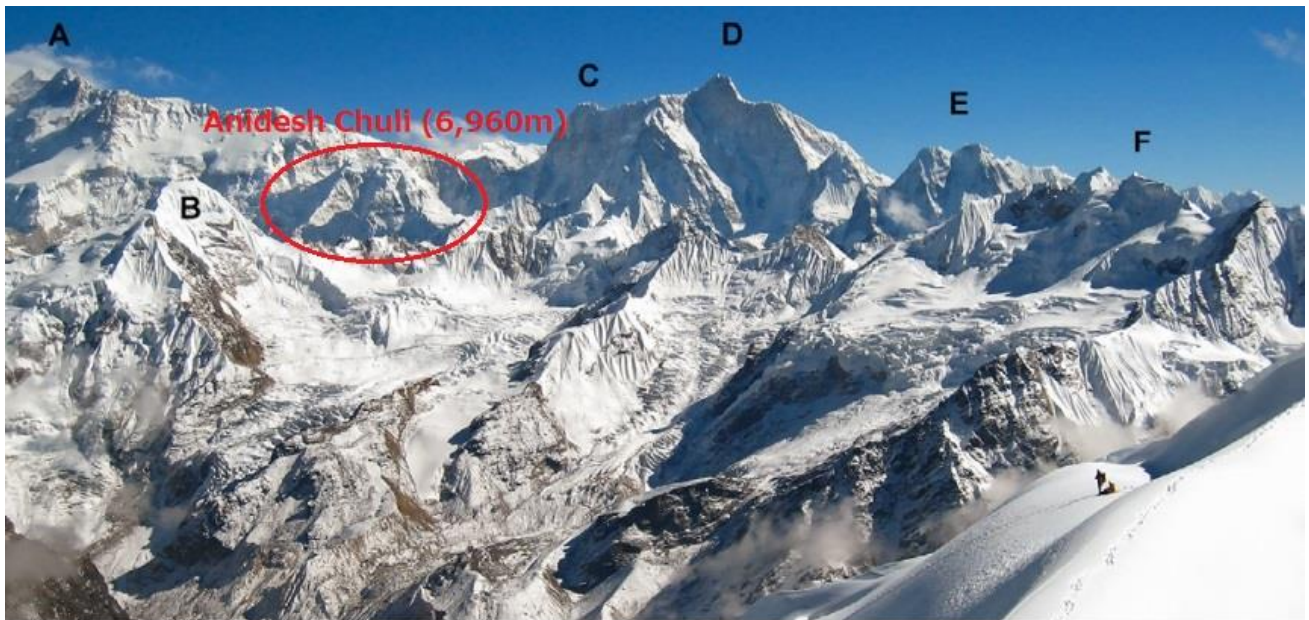
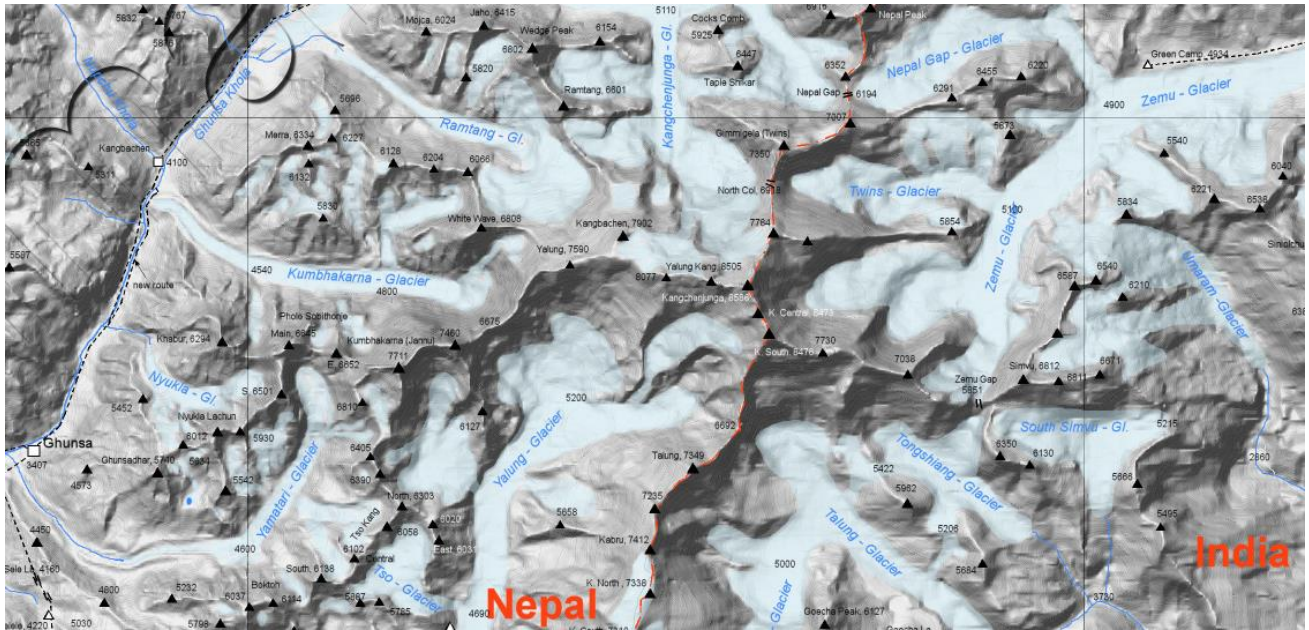
過去に8,000m峰全14座に足跡を残してきた当部においては、標高でいえばそんなに高くない目標かもしれません。

しかしながら、7,000m以上の未踏峰、未踏ルートが少なくなった昨今のヒマラヤ登山においては、6,000m峰でのよりフェアなスタイルでの試みが評価されつつある時代背景となっております。隊長となる天野がリーダーを務めた年度の方針が「より高く、未知なる領域へ」というものでした。その基本に立ち返り、過去数度の挑戦をはねのけてきたアニデッシュチュリの山頂に、明治大学山岳部の次の100年のステップとなるような足跡を残したいと思います。

今回はベテラン1名に中堅メンバー、学生を含めた初遠征メンバー2名と、少人数ではありますが、ネパールという国家、自然、山、現地のローカルなどに敬意を払いつつ、シンプルにサステナブルに沿った登山活動をしてまいります。

明治大学体育会山岳部・炉辺会

アニデッシュチュリ登山隊2023 隊長 天野 和明



**[This page]** From high on the east side of Syao Kang, a wonderful panorama looking toward (A) Kangchenjunga (8,586m), (B) Danga (ca 6,350m), (C) Jannu East (7,468m), (D) Jannu (7,711m), (E) Sobithongie (6,652m), and (F) possibly Nupchu (6,044m). *Nick Shearer*

### ■ Anidesh Chuli (White Wave) について

アニデッシュチュリ (別名ホワイトウェイブ)。シッキム (インド) と国境を接する東ネパールのカンチェンジュンガ山脈、カンチェンジュンガ氷河支流ラムタン氷河の西に約 8km に上流に位置する Anidesha 山群の未踏峰。標高 6,960m (Latitude 27° 43' 07、Longitude 88° 04' 15)。クンバカルナ氷河とラムタン氷河を隔てる側尾根にある美しい山で、アニデシャチュリはこの山のネパール名でアニデッシュはネパール語で「INSTRUCTION (命令)」の意味。

2013 年にニュージーランド隊が北東壁～北東稜から、2018 年に青山学院大学山岳部隊が北面からトライしているが未踏。

山岳部創部 100 周年記念事業

連合父母会創立 50 周年記念事業

ネパール ヒマラヤ NEPAL Himaraya

アニデッシュ チュリ (ホワイトウェイブ) 登山隊 2023 Anidesh Chuli (White Wave) Exp 2023

#### ■目的

Anidesh Chuli (White Wave) 6,960m 初登頂

#### ■ルート および スタイル

ルート候補は2つ。情報が少ないため、現地に行って最終決定する可能性もある

①西稜で順応活動ののち、南壁からアルパインスタイルでのトライ

下降は西稜もしくは同ルート

②北面で順化活動ののち、北壁ダイレクトルート、もしくは北東稜からトライ

氷河や雪の状態などによってルートは検討する

ゴミはもちろん、ギアを含めてできるだけ山の中に物を残さないクリーンでシンプルな登山を心がける

#### ■遠征期間 (予定)

2023 年 9 月 20 日～11 月 3 日 (45 日間)

#### ■予算 (見積り)

国内費用 1,500,000 円

(内訳) 共同装備、通信機器、渉外費、保険代など

国外費用 6,700,000 円 (39,000 ドル × 150 円/ドルで計算)

(内訳) 登山料 800 ドル、リエゾンオフィサー 2,750 ドル、コック・キッチンボーイ費用保険

5,560 ドル、バスチャーター 1,650 ドル、ヘリコプター保険 1,000 ドル、

ネパールスタッフ人件費 3,555 ドル、トレッキングチーム費用 5,600 ドル、エージェントハンドリング

料 2,000 ドル、食糧費 3,000 ドル、キッチン用品レンタル費 650 ドル、ポーター人件費 (往復) 9,000

ドル、現地滞在費 5,000 ドル、予備費 4,000 ドル

合計 8,200,000 円

#### ■連絡先

国内) 明治大学体育会山岳部 ヘッドコーチ 谷山 宏典

電話: (+81) 090-6168-5570

E-Mail: mttani80358068@gmail.com

住所: 神奈川県横浜市都筑区加賀原 1-12-15

海外) **Cosmo Adventure (P) Ltd.** (現地エージェント)

担当: Vijay sharma

Phone: +977-1-4378460, +977-1-4378027

E-mail: info@cosmoadventure.com

Adress: 169-Rara Marga, Sokedhara, Kathmandu, NEPAL. Post box. 12248

## ■ 隊員名簿

### 天野 和明 (46) 2001 年 法学部卒業 【隊長、渉外、装備、記録】

国際山岳ガイド、石井スポーツ登山学校校長、ノースフェイスアスリート

2001 年 カラコルム「ガッシャーブルムⅡ峰 (8,035m) 南西稜、Ⅰ峰 (8,068m) 北壁」クローワール」から無酸素登頂

2002 年 ネパール「ロツェ (8,516m) 西壁」日本人無酸素初登頂

2003 年 ネパール「アンナプルナⅠ峰 (8,091m) 南壁英国ルート」より無酸素登頂

2005 年 カナダバンフ周辺アイス、ミックスクライミング (ポーラーサーカスなど)

2006 年 チベット「チョオユー (8,201m) 西北西稜」無酸素登頂、

「シシャパンマ (8,013m) 北壁」無酸素アルパインスタイルでの登頂

2006 年 ネパール「アマダブラム (6,812m) 南西稜」より登頂

2008 年 インドヒマラヤ「カランカ (6,931m) 北壁」アルパインスタイルで初登攀

2008 年 ビオレドールアジア (韓国) 受賞

2009 年 ビオレドール (フランス) 日本人初受賞、ヨーロッパアルプス「マッターホルン東壁」フリーソロ

2009 年 カラコルム「スパンティーク (7,027m) 北西壁」アルパインスタイル 第3登

2010 年 アラスカ ルース氷河 Mt.チャーチ北壁新ルート「My Friend Forever」開拓

2010 年 アラスカ ルース氷河 無名峰東壁「Optimist」開拓

2010 年 アラスカ デナリ (6,190m) 南西壁「デナリダイヤモンド」M7 フリー初登、通算第6登

2010 年 アラスカ ハンター北壁「Moon Flower バットレス」オールフリーで頭まで往復 48 時間

### 宮津 洸太郎 (32) 2017 年 農学部農学科卒業 【装備、食糧、輸送、医療】

2011 年 アラスカ デナリ (6,190m) ウエストバットレスより登頂

2015 年 ネパール ジャネⅡ峰 (6,318m) 初登頂

2018 年 ネパール チャムラン (7,319m) 西稜 6,500m まで

2019 年 アラスカ デナリ ((6,190m) ウエストバットレスより登頂

### 川寄 摩周 (23) 2023 年 政治経済学部経済学科 卒業予定 【記録、撮影、通信、食糧】

大学 1 年冬 東尾根～蓮華岳

大学 2 年春 双子尾根～白馬岳

大学 3 年春 赤谷尾根～赤谷山

大学 4 年春 早月尾根～劔岳

冬季登攀 八ヶ岳東面・西面、宝剣岳東面・西面

### 川嶋 ずず菜 (19) 農学部 2 年 【山岳部主将、記録】

大学 1 年冬 八方尾根

大学 1 年春 早月尾根

冬季登攀 八ヶ岳西面

## ■ サポートメンバー

### 中澤 暢美 (59) 1987 年 農学部卒業 【山岳部監督】

1991 年 チベット チョモランマ峰 (8,848m) カンシュンリッジ

1992 年 中国青海省アムネマチン峰 (6,282m)